

57 合計特殊出生率の推移

年次	全国	東京都	特別区部	品川区
平成16 2004	0.95	0.95	0.95	0.88
17 2005	1.26	1.00	0.95	0.88
18 2006	1.32	1.02	0.98	0.94
19 2007	1.34	1.05	1.01	0.93
20 2008	0.96

- 注) 1. 「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳(再生産年齢という)までの女子の年齢別出生率を合計したもので、再生産年齢を終えるまでに、1人あたり何人の子供を生むかを示す。
 2. 全国の合計特殊出生率は、厚生労働省が、国勢調査の日本人人口(国勢調査年)もしくは総務省統計局推計の各年10月1日現在の日本人人口(国勢調査年以外)をもとに算出したものである。
 3. 東京都区市町村の「合計特殊出生率」は、東京都福祉保健局が東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(各年1月1日現在)」をもとに算出したものである。
 4. 平成20[2008]年・品川区の数値は、東京都と同様の方法でもとめた「速報値」である。

資料: 厚生労働省『人口動態調査』ホームページ、東京都福祉保健局『人口動態統計』ホームページ、地域振興事業部地域活動課統計係

図4-5 合計特殊出生率の推移

